

桐朋小学校

【理事長】小柳 敏志

【校長】中村 博

〒182-8510 東京都調布市若葉町1-41-1 TEL 03-3300-2111 <http://www.toho.ac.jp/shogakko/>

【交通】京王線仙川駅下車徒歩8分、小田急線成城学園前駅、JR中央線吉祥寺駅・三鷹駅よりバス

子どもの能力を 多面的に発達させる

桐朋の教育方針

- 子どもを原点にし、一人ひとりに寄り添います
- 一人ひとりの子が、社会の主人公となりゆくための根っこを育てます

「個」と「集団」を重視した教育を

子どもたちが毎日学校へ来ることを楽しみにするような学校生活をつくりだしたいと願い、教科学習やさまざまな活動に、子ども自らがとりくむようにしています。そして、遊びなども含むあらゆる活動を通して学ぶことを大切にしています。

桐朋小学校の学校改革●桐朋小学校は「コミュニティとして成立する学校」「子どもたちの顔が見える学校」を目指した学校改革をすすめてきました。その一つが少人数教育の追求であり、個に応じた教育をすすめるとともに、コミュニケーションや集団を形成する力を育てる教育を展開しています。

また、高度情報化社会において専門性が求められつつある教育内容に対応するため、専科制を今より拡大する方向を考え、高学年においてはゆるやかな専科＝担任制を検討しています。

独自のテキストによるきめ細やかな授業

独自のテキスト●子どもに正しい知識をしっかりと理解の上で蓄えさせるために、教師が自主的に編集しています。学年ごとの漢字ドリルや、内容を精選し、すじ道だった指導ができるようにと心がけた『さんすう』などがあります。

八ヶ岳合宿●4年生以上の学年は、毎年、八ヶ岳高原寮で合宿活動を行います。登山、飯ごう炊飯、グループ別活動など、自治的・集団的活動が展開されます。

栽培活動●低学年から授業のなかに畑での作業が組み込まれており、自分たちの手で作物を育て、収穫します。子どもたちはここで五感をたらかせて学んでいきます。

上級学校に進むには

女子は桐朋女子中学校、男子は桐朋中学校へ、それぞれ推薦入学制度があります。

桐朋の教育

桐朋学園は発足の日以来、「まず教育、経営はその後に」の姿勢を堅持してきました。本校の教育目標を一語で言えば「人間教育」です。児童・生徒を大事にし、豊かな人間性をはぐくむことをめざしています。そのために、私学の長所を生かした、弾力的かつ創造性に富む教育計画が練られ、実践されてきました。その一は、幼稚園、小・中・高等学校の一貫システムです。その二は、独自の教育課程の編成、自主的な教材の作成などを通して行う、児童の個性・能力に応じた教育です。その三は、「心の健康・からだの健康」をモットーとする健康教育の推進です。健康な心身は、個性豊かな成長の大前提であり「人間教育」実現を支えるものです。



沿革

昭和15年、山下汽船株式会社社長山下亀三郎氏による陸海軍への献金を基に、桐朋学園の前身である財団法人山水育英会が設立された。同22年、敗戦によって山水育英会は、いっさいを東京教育大学に移管、財団法人桐朋学園が誕生。同26年、財団法人から学校法人桐朋学園に改組。同30年には幼・小・中・高校の一貫教育体制をめざして、普通科に、幼稚園・小学校を設置した。

2016年度募集要項

募集人員：男子36人、女子36人（内部進学者を含む）
出願期間：10月8日（木）・9日（金）（窓口）
考査料：25,000円
考査日：第1次 11月5日（木）
第2次 11月7日（土）
発表日：11月8日（日）
【かかる費用（2015年度参考）】
入学金：300,000円
授業料：583,200円（年額）
初年度納入金合計：1,117,800円

併設中学進学状況

- ◆桐朋中学校（男子36人）
- ◆桐朋女子中学校（女子33人）

データパック

- ◆児童数432人／教員数22人
- ◆15年度応募者数：274人
- ◆合格者数：72人（内部進学者を含む）

【併設校】

- 桐朋幼稚園
- 桐朋中学校・高等学校
- 桐朋女子中学校・高等学校
- 桐朋学園大学
- 桐朋学園芸術短期大学
- 桐朋学園大学院大学